

ルプ  
トッ  
ポッ  
トヤ  
ツキ  
ペの

# 片手で簡単オープン

## 栃木会議所と 中小4社が開発 自販機用の補助器具

【宇都宮】栃木市の栃木商工会議所と市内の中小企業4社が連携し、自動販売機に設置してペットボトルのキャップを片手で簡単に開けられる補助器具を開発、発売した。力の弱い高齢者や子どもを想定し、器具にキャップをはめて一回転半回すだけで取り外せる。

既存の自動販売機に取り付けられる。価格は3980円。サントリーで100個の採用が決まった。飲料メーカーを中心に年間1万個の販売を目指す。

開発したのは「SMILE OPENER」。アルミニウム製で、サイズは直径65mm×高さ37mm

5mmの半球形。これにキャップを固定するための直径31mmのノコギリを切削加工した。キャップを固定する口は外した際に、飲料がこぼれないよう45度の角度を持たせた。内部には縦方向に数mmの間隔で溝を彫り、国内の飲料メーカーのペットボトルすべてに対応する。

ペットボトルは回転してキャップを外す際、ミシン目を切る時に最も力が必要となるため、高齢者や子どもには難しい。

そこで、ペットボトルを購入後、その場ですぐに開けられる補助器具の開発を目指し、同会議所を中心にメディカルグリー

ン、石川製作所、サカ工業、三ツ村製作所が連携し、開発に着手した。サントリーに試作品を提案したところ、100個の採用が決定。栃木県内では独協医科大学内の同社の自動販売機に取り付けられている。同会議所は「手軽さを売りに、販売を拡大していきたい」としている。



サントリーに100個納入する補助器具